

平成30年度(2018)

公益財団法人 出雲市芸術文化振興財団

事業計画

目 次

平成 30 年度 (2018) 事業計画	P1
I 公益目的事業	P2
1. 芸術文化振興事業	P2
(1) 出雲総合芸術文化祭事業	P2
(2) 出雲芸術アカデミー事業	P4
(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務	P6
2. 博物館事業	P6
(1) 展示事業	P6
① 出雲文化伝承館 ② 平田本陣記念館	
(2) 出雲和文化交流会事業	P9
(3) 郷土資料調査活用事業	P9
(4) 呈茶事業	P9
(5) 文化財保存公開事業	P9
(6) 共催事業	P9
3. 貸館事業	P10
(1) 出雲市民会館	P10
(2) ビッグハート出雲	P10
(3) 平田文化館	P10
(4) 大社文化プレイスうらら館	P11
(5) 出雲文化伝承館	P11
(6) 平田本陣記念館	P11
(7) 管理施設の概要	P12
II 収益事業	P14
1. 貸館事業	P14
(1) 出雲市民会館	P14
(2) ビッグハート出雲	P14
(3) 平田文化館	P14
(4) 大社文化プレイスうらら館	P14
(5) 出雲文化伝承館	P14
(6) 平田本陣記念館	P14
2. チケット販売等物販事業	P14
3. 大社図書館管理運営事業	P14

平成 30 年度(2018)事業計画

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団は、平成 25 年度に公益法人となり平成 30 年度新法人移行後 6 年目を迎えました。本年度も芸術文化振興事業、博物館事業及び指定管理施設 6 施設の貸館・管理運営事業の公益事業を中心に、出雲市における芸術文化振興の中核を担う公益法人として務めを果たしてまいります。

まず、芸術文化振興事業は、「音楽のまち 出雲」の実現を目指しながら、平成 27 年度から 3 年間継続採択を受けていた文化庁の「劇場・音楽堂等活性化事業」に替わり平成 30 年度から創設され、単年度補助事業のみとなる「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」を活用し、

- ・神話の国出雲の風土に密着した連作交響神楽の第 3 弾を柱に、好評のオペラハイライト上演を盛り込んだ 2 部構成の「出雲の春音楽祭 2019」

鑑賞事業では、

- ・観ても、聴いても、美しく、楽しいヴァイオリンコンサートでは、様々なレパトリーを 12 本のヴァイオリン・アレンジによりステージを彩る「高嶋ちさ子と 12 人のヴァイオリニスト」

など、新たな試みとしてクラシック音楽やヴァイオリンを身近に感じ、楽しんでいただけるコンサートを実施するほか、出雲市民会館が上半期大ホール耐震改修工事に伴い利用が長期休止となり大規模事業の実施が制約を受けることから、他のホール系各館を利用し次世代鑑賞者の育成事業等多様な事業に取り組みます。

出雲芸術アカデミーについては、講座運営や、アウトリーチ活動、演奏会などを通して芸術文化を学ぶ機会を提供しつつ次世代の芸術文化の担い手育成に努めます。

また、博物館事業では、出雲文化伝承館と平田本陣記念館両館合わせて 12 回の展覧会を開催し、伝承館では、大名茶人として知られた松平不昧公没後 200 年にあたり、「松平不昧」展や、本陣記念館では、開館 30 周年記念事業として「平田本陣」展、「マツオヒロミ」展など幅広い分野の優品を紹介します。

中でも伝承館においては、今年 4 月から不昧公に愛用された茶室を復元した独楽庵を新たに貸出し、皆さんに広く活用いただき展覧会を盛り上げていきます。

さらに、多くの事業を実施しながら出雲地方の文化の伝承に取り組むとともに、口火を切って昨年度出雲市で開催した友好交流都市津山市・諫早市・出雲市の三市交流展については、今後も地域振興のため津山市・諫早市両市における市民レベルの文化交流に

取り組みます。

芸術文化振興事業（総合芸術文化祭）及び博物館事業（展示事業）などソフト事業については、市の施設の指定管理事業に含まれるのではなく市の単年度毎の負担金事業となっており、今後、一層専門性を高めるとともに、スクラップアンドビルドなどにより真に必要な事業を見極め、安定した事業運営と責任ある経営を目指します。

次に、貸館事業については、ホール系4施設及び展示系2施設において、出雲市から平成32年度まで指定管理者の指定を受けており、各館の特色を十分に活かし、館の連携と総合力で利用者の要望に的確にお応えし、適切な管理運営を行います。

I 公益目的事業

1. 芸術文化振興事業

公益目的事業の中心となる芸術文化振興事業は、所管する施設の特色を活かしながら鑑賞機会の充実・拡大、芸術文化活動の促進など芸術文化を通じた幅広い取組による普及・推進を図ります。

事業実施に当たっては、文化庁の劇場・音楽堂等機能強化推進事業（旧劇場・音楽堂等活性化事業）を活用して、自主事業の「出雲の春音楽祭」、「出雲フィルハーモニー交響楽団定期演奏会」等公演事業の充実を図ります。

出雲芸術アカデミーは、文化庁の同補助事業も活用して、安定的な運営に努め、充実した講座内容による人材養成事業及びアートマネジメント研修、出前講座(アウトリーチ活動)による普及啓発事業を積極的に展開します。

(1) 出雲総合芸術文化祭事業

鑑賞事業は、「本物志向」の観点から多彩で優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供します。

次世代鑑賞者育成事業では、子供たちの豊かな感性と創造性を育み、鑑賞能力の向上を目指しイツフォーリーズによる心温まるファミリーミュージカル「うた物語」の公演を行います。音楽ジャンルでは、知名度と実力を兼ね備えた「高嶋ちさ子と12人の女性ヴァイオリニスト」による華やかなヴァイオリンの世界をお届けするとともに、NHKの公開番組等を予定しています。

また、鑑賞事業の幅を広げ、鑑賞者の開拓及びリピーターの確保につなげるよう他団体との共催事業にも積極的に取り組み、出雲メセナ協会の同協会設立20周年記念事業「平原綾香コンサート」、及び伝統芸能の魅力を伝える古典芸能事業として演芸

を楽しむ会の「桂吉弥落語会」を共催するよう調整しています。

自主事業のうち、「出雲の春音楽祭」においては、平成 28 年度に始動した委嘱作品《連作交響神樂》の第 3 弾を管弦楽による演奏でお届けするとともに、コンサート形式によるオペラハイライトを上演します。

一方、地元住民等を中心とする実行委員会による自主事業については、継続的な取組の蓄積を生かしつつ、点検や評価によりさらなる事業効果が発揮されるよう促します。あわせて、市内文化団体、地域文化活動との連携、協働により優れた芸術文化活動の担い手の育成、芸術文化を通じた地域活性化を図ります。

こうした事業の実施に当たっては、多様なメディアによるタイムリーな情報を発信し、市民の関心を高め参加を促します。事業後には市民アンケート等により把握した多様な意見、ニーズを踏まえ事業評価者による評価を行い、次年度以降の事業へ反映させていきます。

〈第 24 回出雲総合芸術文化祭事業実施計画〉

事業区分	公 演 等 事 業 名	会 場	開催月日（予定）
鑑賞事業	ティコボのガラクタ音楽会	平田文化館	6 月 3 日(日)
	イツフォーリーズ「うた物語」	うらら館	7 月 8 日(日)
	高嶋ちさ子 12 人のヴァイオリニスト	市民会館	10 月 21 日(日)
	NHKE テレ「にほんごであそぼ」（共催）	カミアリーナ	8 月 29 日（水）
	平原綾香ライブ with 平原まこと 平原綾香コンサート（共催）	市民会館	11 月 10 日(土)
	「新・BS 日本のうた」公開収録（共催）	市民会館	11 月 22 日(木)
	サウンドフェスタ大心路（共催）	ビッグハート	9 月 2 日(日)
	出雲神在月芸術文化の祭典（共催）	多伎コミセン	11 月 4 日(日)
	桂吉弥落語会（共催）	うらら館	調整中
	地域ステージ事業（島根県民会館との共催）	平田文化館	調整中
自主事業	将棋フェスティバル	弥生の森	7 月 22 日(日)or29 日(日)
	出雲囲碁フェスティバル	うらら館	8 月 4 日(土)
	アートマネジメント人材育成事業	調整中	調整中
	いずも音楽コンクール	ビッグハート	11 月 24(土)、25 日(日)
	いずも新春コンサート	ビッグハート	1 月 6 日(日)
	出雲の春音楽祭 2019<Vol. 1、2>	ビッグハート 市民会館	3 月 17 日(日) 24 日(日)

展示事業	公募展優秀作品展	調整中	2～3月で調整中
------	----------	-----	----------

(2) 出雲芸術アカデミー事業

開設から14年目を迎える出雲芸術アカデミーは、所期の目的とする芸術文化に触れ学ぶ機会の提供、創造性、感性豊かな青少年の育成、指導者の育成及び市民の芸術文化活動への参加促進の達成に向けてより充実した内容で事業運営に取り組みます。

音楽院では、幼児から高齢者までを対象に器楽、声楽の講座を継続して実施し、成果発表の場として演奏会を開催します。

また、音楽研究院では講師の技術研鑽に努めるとともに、市内小学校、幼稚園・保育園、福祉施設等へのアウトリーチ活動を充実させ、生演奏、楽器体験、演奏指導など音楽の普及啓発、技術の向上を図ります。今年度は、一方的に生の音楽を届けるだけでなく、1年間を集大成とするホールコンサートを開催し、生演奏鑑賞体験の浸透を図ります。

出雲フィルハーモニー交響楽団第22回定期演奏会は、市民会館の耐震工事竣工に伴うリニューアルオープン記念演奏会として、クラリネット奏者のタラス・デムチシン氏（九州交響楽団首席）をソリストに迎え、知名度のある祝祭的なプログラムを選曲し、魅力あふれる演奏を提供します。

〈講座運営〉

科	コース（講座・対象）	定員
幼児科(通年)	音楽入門コース(ホップ、ステップ、ジャンプ 3歳児、4～5歳児、6歳児及びその保護者)	90名
本科(通年)	音楽入門コース（音楽入門 小学1年生～3年生）	25名
	合唱コース（ジュニアコーラス 小学4年～高校2年生）	40名
	オーケストラコース（入門、オーケストラ 小学生～高校2年生）	125名
別科(通年)	合唱コース（コーラス・レパートリー 18歳以上）	70名
	オーケストラコース（オーケストラ・レパートリー 18歳以上）	60名
	オペラコース（アクティング・クワイア 18歳以上）	25名
	邦楽コース（邦楽合奏 18歳以上）	20名
特別講座	チェロ教室（チェロ体験教室 小学3年生～中学3年生）	3～5名

〈演奏会等事業〉

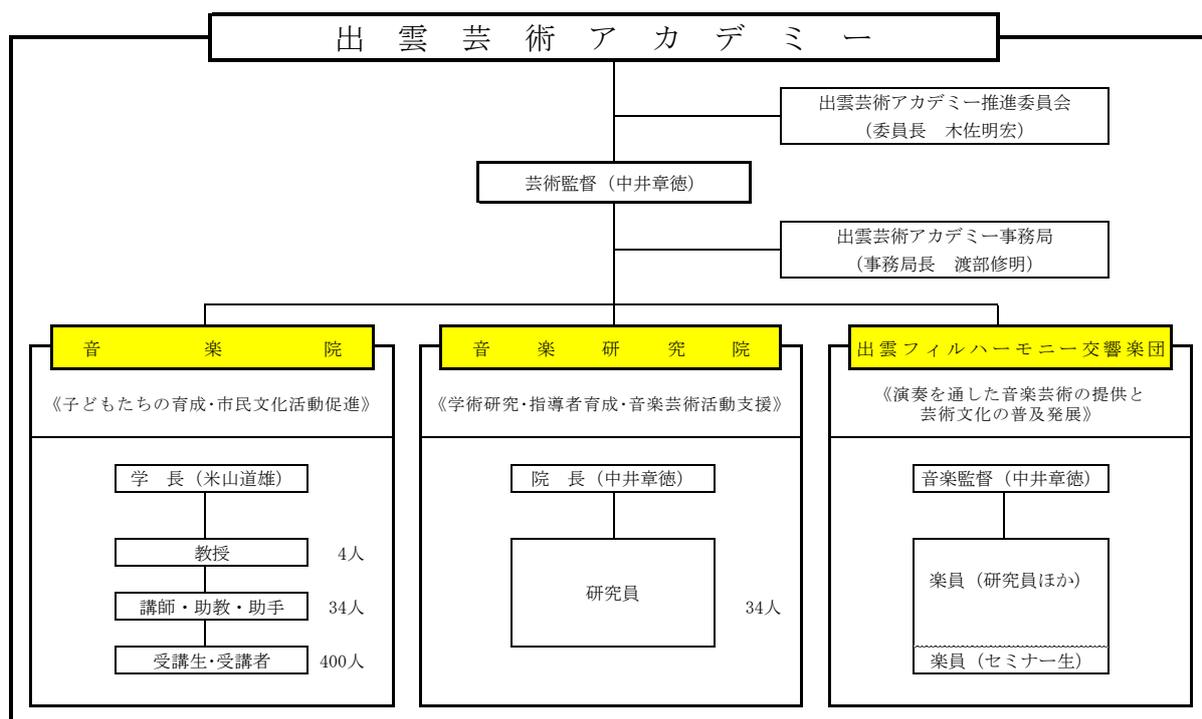
公演等事業名	会場	開催月日(予定)
第13回ファミリーコンサート	うらら館	4月15日(日)
出雲フィルハーモニー交響楽団 第22回定期演奏会 〔出雲芸術アカデミー・オーケストラ・セミナー 2018〕	市民会館	10月14日(日) 〔10月13日(土) ～〕
第6回出雲 Jr. フィル・プロムナードコンサート	うらら館	11月11日(日)
うたなかまこんさーと 2019	うらら館	1月27日(日)
アウトリーチ・ウェルカムコンサート	調整中	調整中

・アウトリーチ活動

市内の保育所・幼稚園、小・中学校、病院、福祉施設等 20 か所程度に出雲芸術アカデミー講師が出向き、生演奏や楽器体験、演奏指導などを行います。子どもたちの音楽芸術への興味関心を惹き出し、創造性と感性を高め、人間性豊かな人材育成につなげるとともに、病院、福祉施設等においては、音楽による心身の活性化と情緒の安定をもたらす効果への期待に応えるなどアカデミーの広報及び音楽分野の裾野拡大に寄与します。

・指導者育成支援事業

音楽研究院にてアカデミー講師の学術研究、指導者育成、音楽芸術活動支援を行います。



(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務

出雲メセナ協会の事務局事務を担います。

* 《出雲メセナ協会について》

- ・ 設立：出雲市内の企業や個人が出雲地域の芸術文化の普及、向上、発展に寄与することを目的に平成 10 年に設立。(会員数 226 名 (H29.12 末))
- ・ 主な活動：会員の会費を原資とした出雲地域で開催される芸術・文化活動への財政支援等。(芸術・文化活動財政支援事業、芸術家派遣事業、メセナ協会だより発行等)

*平成 23 年度に出雲市から事務局を引き継ぐ。

2 博物館事業（出雲文化伝承館・平田本陣記念館）

出雲文化伝承館及び平田本陣記念館では、「出雲市芸術文化振興指針（第 2 次）」及び博物館法、国の「文化芸術に関する基本的な方針（第 4 次方針）」等を踏まえながら、出雲地方や我が国の優れた美術工芸、歴史、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関する事業を一体的に実施し、出雲文化の魅力を紹介するとともに郷土に自信と誇りをもつことのできる事業展開に取り組みます。また、出雲和文化まつりなど市民参加型の事業を企画し、郷土で大切にされている伝統文化や芸術文化に触れる機会を提供するほか、子どもや大人対象の教室、講座、講演会等を通して芸術文化の多面的な振興に努めます。あわせて、事業について広くホームページやフェイスブックなどで紹介し、出雲の文化力を広く発信します。また収入増をはかるため、補助金の獲得や協賛広告を募るなど財源確保に努めます。

(1) 展示事業

出雲文化伝承館及び平田本陣記念館では、出雲地方の豊かな歴史や芸術文化の人的、文化財的な資産を活用し、継承、発展を目指します。平成 30 年度は展示事業として両館で 12 回の展覧会を開催します。伝承館では東京、佐藤美術館所蔵による「現代日本画 巨匠 30 人展」、「不昧公 200 年祭 松平不昧一茶と人となりー」などを開催して、優れた日本美術と郷土の文化に触れていただきます。

本陣記念館では、開館 30 周年を記念する各企画展を開催します。「平田本陣展」や「マツオヒロミ展」などを開催し、子どもから大人まで楽しめる幅広い内容と地元志向の芸術文化に触れていただきます。また、両館では本年度も展覧会にあわせ講演会、ギャラリートーク及びワークショップなどを企画して多面的に展覧会の内容を深めます。

①出雲文化伝承館

展覧会名称（仮称）	開催期間（予定）	内 容
現代日本画 巨匠 30 人展 —佐藤美術館コレクション 花と緑の名品—	4月1日（日）～ 5月13日（日） 《公開 38 日間》 （平成 29 年度からの 継続事業）	花鳥風月や四季折々の自然は日本人が古くから愛してきた美のテーマです。本展では東京、佐藤美術館所蔵による現代日本画の巨匠 30 人の花と緑をテーマとした作品を展示して、作家たちの美の競演をお楽しみいただきます。
山陰の染めと織り	6月2日（土）～ 7月8日（日） 《公開 32 日間》	藍染めは木綿と阿波藍の普及により庶民の染織として江戸時代以降、全国に広がりました。本展では弓ヶ浜や出雲地方の絁織りや筒描藍染めなどを展示してジャパンプルーの美しさを紹介します。
出雲文化伝承館・平田本陣記念館 同時開催 たのうさんせい 多納三勢展 —私への旅—	7月14日（土）～ 9月2日（日） 《公開 44 日間》	出雲市平田町出身で、国画会会員の洋画家、多納三勢氏の今までの画業を一堂に展覧します。出雲文化伝承館では、照射シリーズ、都市挽歌シリーズ、地獄絵シリーズ、森と人シリーズ（前期）を展示します。平田本陣記念館と同時開催。
不昧公 200 年祭 松平不昧 —茶と人となり—	10月13日（土）～ 11月25日（日） 《公開 38 日間》	松江藩松平不昧(1818没)は近世の茶の湯に大きな功績をのこした不世出の数寄大名です。没後 200 年にあたり、不昧ゆかりの茶道具と、人物像を明かにする資料を展示して、不昧の人となりを考察します。
新春 國もの美術工芸展 —郷土の美術、 工芸の優品—	1月12日（土）～ 2月24日（日） 《公開 40 日間》	春にちなんだ作品を中心に、出雲地方ゆかりの美術品、工芸品の優品を紹介します。書画、茶道具、彫刻等を幅広く展示。
特別展 陶磁器名品展	3月23日（土）～ 3月31日（日） 《公開 8 日間》 （5 月中旬までの継続事業）	日本人は陶磁器を好むといわれます。陶器も磁器もそれぞれに味わいが深く、私たちの生活を豊かにしてくれます。本展では 18 世紀までのアジアの陶磁器の優品を展示して、その魅力を紹介します。

②平田本陣記念館

<p>—開館 30 周年記念— マツオヒロミ展 —百花繚乱— ～郷土出身、今、最も注目を集めるイラストレーター～</p>	<p>4 月 1 日(日)～ 5 月 6 日(日) 《公開 31 日間》 (平成 29 年度からの継続事業)</p>	<p>マツオヒロミ氏は松江市出身で岡山を拠点に活躍中のイラストレーターです。大正ロマン・昭和モダンに影響を受け、抒情画を現代風に創造した独特な世界は、多くの支持を集め、今、全国的に注目されています。鮮やかな色遣いと繊細な筆致の作品を紹介します。</p>
<p>—開館 30 周年記念— 幕末明治の浮世絵探訪 —浮世絵は幕末がおもしろい 浅井コレクション — 特別企画 西郷隆盛と明治維新</p>	<p>5 月 12 日(土)～ 7 月 1 日(日) 《公開 44 日間》</p>	<p>一世を風靡した歌川派を中心とした幕末明治の浮世絵。歴史画(風刺)・武者絵(合戦物)は、文字の読めない庶民でも歴史、政治や社会を学べるものでした。今見ても痛快な劇画の原点や漫画の吹き出し、飛び出す構図など、おもしろさ満載。西郷隆盛と明治維新を描いた浮世絵も特集します。</p>
<p>—開館 30 周年記念— 出雲文化伝承館・平田本陣記念館 同時開催 たのうさんせい 多納三勢展 —私への旅—</p>	<p>7 月 14 日(土)～ 9 月 2 日(日) 《公開 44 日間》</p>	<p>出雲市平田町出身で、国画会会員の洋画家、多納三勢氏の今までの画業を一堂に展覧。平田本陣記念館では、森と人シリーズ(中期・後期)を展示します。出雲文化伝承館と同時開催。</p>
<p>—開館 30 周年記念— 吾郷佳昭展</p>	<p>9 月 15 日(土)～ 10 月 14 日(日) 《公開 26 日間》</p>	<p>出雲市平田町在住で独立書人団評議員の書家、吾郷佳昭氏。島根県独立書人団副代表、島根県書道協会常任理事として郷土の後進を育てる作家の書家 45 周年の新作を展示します。</p>
<p>—開館 30 周年記念— 平田本陣展</p>	<p>11 月 3 日(土)～ 1 月 27 日(日) 《公開 69 日間》</p>	<p>平田本陣記念館は平成元年 10 月に開館しました。開館 30 周年を記念し、平田本陣に関する資料を展覧します。あわせて郷土資料調査活用事業(木佐家文書)の一部を紹介します。</p>
<p>—開館 30 周年記念— 山川惣治展 —生誕 110 年記念・ 「少年王者」「少年ケニヤ」の絵物語作家—</p>	<p>2 月 23 日(土)～ 3 月 31 日(日) 《公開 32 日間》 (5 月までの継続事業)</p>	<p>劇画の母体となったといわれる、絵物語というジャンルを創作した山川惣治。戦後のサブカルチャーを担い、後世に多大な影響を与えた作家の作品を展示します。</p>

(2) 出雲和文化交流会事業

市内の伝統文化関係団体の協力を得て、出雲和文化交流会との共催で11月24日・25日に第16回目の「出雲和文化まつり」を伝承館で開催します。(茶会、いけ花展示、特産品販売等)

(3) 郷土資料調査活用事業

両館が寄贈、寄託を受けた歴史、文芸資料の整理、目録作り、撮影、解説を行い、今後の展示事業への活用を図るため調査、研究、整理を行います。

本陣記念館では平成27年度から5年計画で木佐家文書を整理しており、平成32年度にはこの成果を展覧会で発表予定です。また他の旧家等の古文書についても調査活用を行います。

(4) 呈茶事業

お茶の文化が古くから伝わる出雲において、茶道文化の伝承と普及を図るため、出雲文化伝承館の茶室「松籟亭」、平田本陣記念館「庭園鑑賞ホール」で、お抹茶を味わっていただきます。あわせて、茶道各流派の茶会及び学校児童等による茶道催し等に連携支援し貸出します。

(5) 文化財保存公開事業

出雲文化伝承館では、出雲市指定文化財である出雲屋敷等の施設の公開と活用を図り、出雲流庭園、独楽庵及び松籟亭と一体となった落ち着いた景観の維持管理に努め、くつろぎの中で伝統建築を理解していただきます。

また、平田本陣記念館では県内では稀に残る御成り屋敷と米国の日本庭園専門誌で32位と評価された庭園を中心に保存公開し、特色ある出雲文化の伝統を紹介します。さらに本陣記念館では、引き続き市内小学校へ働きかけ児童に出雲地方の民具の紹介、解説を行います。あわせて両館では市民所蔵の美術品等の保存活用等について、専門的な支援を行います。

(6) 共催事業

① 出雲文化伝承館 第27回 早春の茶会 3月23日(土)・24日(日)予定

3.貸館事業

出雲市民会館をはじめ財団が管理する6つの施設は、多くの市民に親しまれる地域文化振興の拠点として、財団自主事業や各種文化団体による上質な演劇・演奏を鑑賞する機会、また、広く市民を対象とした講演会や発表会の場を提供し芸術文化の振興を図ります。

施設の貸出しにあたっては、当該館の施設のみならず他館の特徴もよく把握し、利用者のご要望にお応えするとともに適切かつ効率的な貸出しに努めます。

また、各施設建設後の年数が経過しており、建物、設備、備品いずれも保守・点検と大事に至る前の小修繕を適時適切に行うなど維持管理が特に重要となってきています。

(1)出雲市民会館

出雲市内のメインホールとして、1,210席の大ホール、大小会議室、展示室、多目的室など地域の文化センターとして多くの観客が入場でき、催し物・会議・展示会など利用者のご要望にお応えし、有効にご利用いただけるよう取り組みます。

なお、大ホールは、耐震改修工事のため今年1月初めから9月30日まで使用が一時休止となります。利用者のみなさまには多大なご迷惑をおかけしますが、安全安心なホールにリニューアルし10月1日からご利用いただけるよう取り組んでまいりますので何とぞご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

(2)ビッグハート出雲

JR及び一畑電鉄出雲市駅南側に近接した利便性の良さと市民参加型の催しに適した規模の白のホールを始め、黒・茶のスタジオ、アートギャラリーなど多彩な施設を活かし、今後も芸術文化活動だけでなく、学会、研究会、打合せ会などの会議にも引き続きご利用いただけるようPRに努めます。

(自主事業)

当館の文化サロン登録団体について、活動の成果を発表する機会を設けます。

(3)平田文化館

プラタナスホール（大ホール）は、電動移動観覧席により406席から813席まで自由な座席設定が可能で、講演会やコンサートにご利用いただけます。また、座席を収納すれば173坪のフラットなスペースとなり、展示会やパーティー、軽運動など多様な催しに幅広くご利用いただいています。そのほか小ホール、会議室、和室、応接室を備えており、地域の文化活動の拠点として施設の特徴を活かし、また利用者のご要望に応え、有効にご利用いただけるよう取り組みます。

(4)大社文化プレイスうらら館

600席のだんだんホール及び200人の収容が可能なごえんホールを有する市内の中規模文化施設として、利用者の皆様のご要望にお応えし、有効にご利用いただけるよう取り組みます。また、大社図書館との複合施設という特徴を活かし、地域の文化拠点として親しみをもって使っていただけるよう、地域の文化団体等との連携を大切にしながら業務を推進します。

(5)出雲文化伝承館

茶室「独楽庵」を皆さんに広く活用いただけるよう今年4月から新たに貸し出します。

出雲屋敷、企画展示室、茶室「松籟亭」、茶室「独楽庵」、出雲文化工房及び縁結び交流館の貸出しについて、利用者の皆様のご要望にお応えしつつ、出雲文化を伝承・継承を図る目的に沿い適切に対応することとし、多様で特色ある施設を有効にご利用いただけるよう取り組みます。

(自主事業)

伝承館の特徴を生かして、伝統文化の普及・継承を目的に子どもと一般対象の教室、文化講座等を開催します。

《各種教室・講座》

①子ども教室

ふだん触れることの少ない伝統文化や芸術文化を楽しく学び、関心を深めることを目的に体験教室を開催します。

ア. 子ども和文化クラブ（通年）

茶道教室、生け花教室、箏教室、日本舞踊教室（各月2回、5月～）

イ. 夏休み等子ども教室

水彩画教室、日舞・箏教室、やきもの教室、和菓子づくり教室、お抹茶体験教室、生け花教室、親子しめ縄づくり教室など

ウ. 幼稚園訪問ミニ鑑賞会

日舞・箏のミニ観賞会

② 一般対象文化講座

絵画教室、「出雲流庭園」講座、茶道教室、掛け軸の取扱方教室、やきもの教室など

(6)平田本陣記念館

本館、展示館、茶室等の公開と貸出しについて、利用者のご要望に即して有効にご利用いただけるよう取り組みます。

(自主事業)

本陣としての特色を活かし伝統文化の普及、継承を目的に子ども教室、一般対象の教室などを開催します。

《各種教室・講座》

ア. 子ども教室

夏休みなどを中心に茶道、陶芸など様々な美術、工芸、和文化などを体験する教室を開催し、郷土の将来を担う子どもたちの感性を育て郷土愛を深めます。

茶道教室、華道教室、書道教室、陶芸絵付け教室など

イ. 文化講座（一般対象）

伝統文化を体験する教室を開催し、その理解や普及を図ります。また、郷土への理解や愛着を深めるための講座を開催します。

掛軸教室、茶道教室、平田地域の風土や歴史に関する講座など

(7)管理施設の概要

管理施設名	主な施設	利用案内
出雲市民会館 (塩冶有原町 2 丁目 15) TEL 24-1212	大ホール(1,210 席)	コンサート、演劇他各種公演、伝統芸能、式典、講演会、小・中・高校生の音楽練習ほか
	展示室(243 m ²)	各種作品等の展示ほか
	多目的室(82 m ²)	音楽団体等の練習会場、会議用、展示用
	会議室(5 室)	セミナーや講座、企業や団体の会議・研修用
ビッグハート出雲 (駅南町 1 丁目 5) TEL 20-2888	白のホール (341 席)	コンサート、演劇、学会、講演会、研修会、
	白のホール控室(54.34 m ²)	各種教室・学校の発表会、音楽練習ほか
	アートギャラリー(263.78 m ²)	作品展示ほか
	黒のスタジオ(139.48 m ²)	舞踊・ダンス・音楽の練習、会議、研修会ほか
	茶のスタジオ(122.47 m ²)	講演会、会議、研修会、音楽練習ほか
	レセプション(91.2 m ²)	会議、研修会、レセプションほか
	会議室(3 室)	会議、面接、研修会ほか
	練習室(25.21 m ²)	個人練習、バンドの練習、レッスン、ワークショップほか
文化サロン(183.50 m ²)	市民、各種団体のミーティング、作業、相互交流の場	

平田文化館 (平田町 2112 - 1) TEL 63-5030	プラタナスホール(406 席 ～813 席) 平土間(571 m ² ・座席収納 時)	講演会、研修会、コンサート、映画上映会、 作品展、展示会場、パーティー会場、軽運動 場
	小ホール(110 席)	講演会、会議、研修会、講習会、控室(楽屋)、 絵画作品展
	会議室(2 室)	会議、研修会、講習会、控室(楽屋)
	和室(2 室)	会議、研修会、控室(楽屋)等
	応接室	小会議、控室(楽屋)等
大社文化プレイス うらら館 (大社町杵築南 1338 - 9) TEL 53-6500	だんだんホール(600 席)	コンサート、演劇等各種公演、伝統芸能、式 典、講演会、音楽練習ほか
	ごえんホール(200 席)	講演会、研修会、作品展、コンサート、音 楽練習ほか
	会議室(3 室)	会議、研修会ほか
出雲文化伝承館 (浜町 520) TEL 21-2460	出雲屋敷(356.6 m ²)	見学、茶会、結婚披露宴前撮りほか
	茶室「松籟亭」(150.82 m ²)	呈茶、茶会、香会
	茶室「独楽庵」(33.15 m ²)	茶会、香会
	文化工房(438 m ²)	展示、作品展、陶芸教室、書道教室ほか
	企画展示室 (展示棟 580.8 m ²)	企画展、特別展等
	縁結び交流館(503 m ²)	音楽練習、コンサート、講演会、会議、ダン ス、軽スポーツほか
平田本陣記念館 (平田町 515) TEL 62-5090	本館	生け花展、茶会、地域イベントほか
	展示館	美術品等展示
	茶室	茶事ほか

II 収益事業

次の(1)から(6)までの施設の貸出しにおいては、営利を目的とするホールの施設や物販等の利用のための貸出しを収益事業とし、利用者のご要望にお応えし、有効にご利用いただけるよう努めます。

1. 貸館事業

(1) 出雲市民会館

ホール、楽屋、控室、展示室、多目的室、会議室

(2) ビッグハート出雲

ホール、控室、アートギャラリー、スタジオ、レセプション、会議室、練習室、文化サロン

(3) 平田文化館

ホール、楽屋、会議室、和室

(4) 大社文化プレイスうらら館

ホール、楽屋、テラス、会議室

(5) 出雲文化伝承館

展示室、茶室、指定文化財庭園等、多目的ホール

(6) 平田本陣記念館

本館、展示室、茶室

2. チケット販売等物販事業

(1) 各プロモーターが行うイベント等に係るチケットの販売等を行います。

(2) 企画展等において、受託販売物や図録等の販売を行います。

3. 大社図書館管理運営事業

大社文化プレイスうらら館との複合施設である大社図書館の清掃、空調整備、修繕、消防点検及び警備等の管理運営を適正かつ効率的に行います。